

事前評価報告書

総合理工学研究機構運営委員会

平成20年10月27日(月)

研究課題	高効率太陽熱吸収技術に関する研究開発	
研究期間	平成21年度～23年度	
	評価項目	平均点
	研究の背景	4.2
	研究目的の妥当性	4.0
	研究内容の合理性・新規性	3.4
	研究予算の妥当性	3.4
	目的達成の可能性	3.4
	期待される研究成果	3.8
	予備研究の状況	3.5
	総合評点	3.8
<p>太陽エネルギーは、これまで太陽電池による利用を主に研究されてきたが、熱エネルギーとしての利用も求められている。太陽熱を効率よく吸収するためには、高い吸収特性を持つ吸収膜と熱の放射を防ぐ放射膜の開発が必要であり、このことから本研究で低コストで高効率選択吸収膜の開発ができれば、本県の産業におよぼす波及効果は大きく、目標の達成を期待する。</p>		